



保健だより

令和3年3月発行
愛知県立小牧特別支援学校 保健室



卒業学年のみなさん

ご卒業おめでとうございます。新しい場所で、
楽しく充実した日々が過ごせますように…。



寒さが少しずつ和らいで、春の気配が感じられるようになってきました。季節の変わり目は、気候の変化が激しく、体調を崩しやすくなります。リラックスして体と心を休める時間を大切にしてください。



在校生のみなさん

あと1か月で今の学年が終わりますね。新しい学年でも素敵な笑顔で過ごせますように…。



新型コロナウイルス感染症から体と心と社会を守る 人権意識度チェック



振り返ってチェック
してみよう！

今、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、偏見や差別、様々な場面での心ない言動が広がっています。あなたは、周囲への思いやりをもって行動できていますか？

チェック1

感染した人やその身近な人は悪くない。
責めたり遠ざけたりせず、優しく接したい。



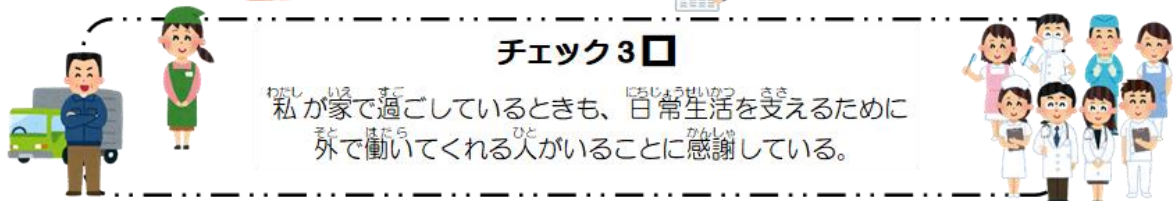
チェック2

インターネットやSNSの書き込み、
人から聞いた情報はすぐに信せず、
公的機関の情報を確認している。



チェック3

私が家で過ごしているときも、日常生活を支えるために
外で働いてくれる人がいることに感謝している。



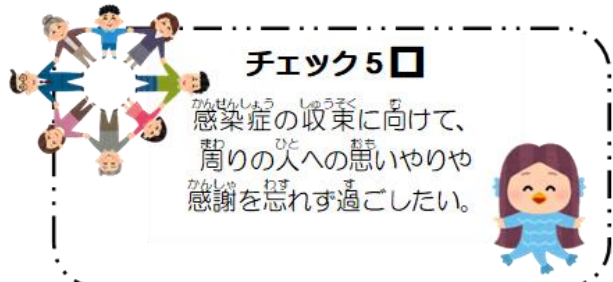
チェック4

偏見・差別は、感染への不安や不自由な
生活へのストレスから生まれる。
前向きに過ごすことが大切だ。



チェック5

感染症の収束に向けて、
周りの人への思いやりや
感謝を忘れず過ごしたい。



STOP! コロナ差別



#正しい理解を

#差別はやめよう

恐れるべきはウイルスです。人ではありません。

もし、あなたがコロナに感染しても
温かく見守ります！！

愛知県特別支援学校長会
名古屋法務局・愛知県人権擁護委員連合会
子どもの人権110番 0120-007-110

人権イメージキャラクター
人KENあゆみちゃん
人権イメージキャラクター
人KENまもる君

保護者の方へ・・・今年度も、お子様の体調管理と学校保健へのご協力ありがとうございました。

医療的ケア情報

医療的ケアの中に給食の注入というケアがあります。これは、胃ろうを使用して給食を胃に直接送るケアです。本校では、11名（申請中を含む）の児童生徒が実施しています。今回は給食の注入についてお伝えします。

1 本校の給食注入の経緯

【平成 29 年度】 3 名の実施

給食の注入を試行としてスタート。週 1 日看護師が実施し、残りの 4 日は保護者が実施

【平成 30 年度】 5 名の実施

冬休み以降、キャンセル補充として給食の注入を実施。看護師による給食の注入が週 1 回から 2～3 回に増えた。

【令和元年度】 8 名の実施

栄養剤の注入と同様の回数をケアとして実施。週 4～5 日の看護師による給食の注入が軌道に乗る。

【令和 2 年度】 11 名の実施

指導医の指導を仰ぎつつ、給食の注入が週 5 日実施できるまでの過程等の検討を行う。

【令和 3 年度】

給食の注入が週 5 日実施できるまでの過程を変更する（変更内容は以下を参照）。

2 給食注入の条件

- ・家庭で半年以上、毎日一日に一回以上食材の注入を実施し、多様な食材の注入に体が慣れていることを前提とします。日常的に食材を注入していることが必須です。
- ・学校では初期食 I を注入します。
- ・主治医から、総量や注入回数、時間などを指示してもらいます。
- ・デザートと牛乳以外の食材（主食とおかず）は、すべて混ぜます。

3 ケア開始に向けて

- ・さまざまな書類のやりとり、主治医との確認作業などの準備が必要になります。
- ・栄養剤を併用している場合は、保護者の方に最低 3 回（ご飯、パン、麺）学校で給食の注入を実施していただきます（マニュアル作成のため回数が増えることがあります）。令和 3 年度からケアが開始されると、週 2 回の注入を 2 週間、週 3 回の注入を 2 週間実施し、体調が安定していることを確認して週 5 日の給食注入に移行します。
- ・栄養剤を併用していない場合は、ケアの申請がなされてから、保護者の方に毎日来校していただき注入していただきます。ケアが開始されると最初から週 5 日看護師が実施します。

現在、多くの児童生徒が安全に給食の注入を実施できているのは、平成 29 年度当時、週 4 日学校に来て給食の注入をしてくださった保護者の方々の御苦勞のおかげだと思っています。安全にスタートできたおかげで、段階的に回数が増え現在に至っています。先日、医療的ケア保護者連絡会で校長から「医療的ケアの充実のためには失敗は許されず、丁寧に段階的に進めることが必要。」という話がありました。他のケアに関しても、学校のスピード感に歯がゆい思いをされている保護者の方がいらっしゃるかもしれませんが、今後も安全・安心な医療的ケアの実施のため御協力をよろしく願いいたします。（保健主事 山口）